

在宅復帰支援スキルアップ研修会のご案内
テーマ「病院から在宅へ。可能性のボタンタッチ（その3）」
～地域を支える連携力～

平成24年12月7日に続き、下記のとおり研修会を企画しました。これまでの研修会を通して、在宅復帰支援には、地域を巻き込んだ連携の重要性について再認識しました。今回の研修会では、「地域を支える連携力」について考える機会になればと思います。多数のご参加をお待ちしております。

記

開催日：平成25年3月15日（金）19：00～21：00（受付18：30～）

会 場：熊本赤十字病院 救急棟4階 403多目的ホール

住所：熊本市東区長嶺南二丁目1番1号 電話：（代）096-384-2111

※当日は、会場（熊本赤十字病院）総合受付等に案内板を出す予定です。

主 催：熊本県・熊本県医療ソーシャルワーカー協会

後 援：熊本県介護支援専門員協会

対象者：地域医療連携担当者・医療ソーシャルワーカー・介護支援専門員

地域包括支援センター職員・医療機関従事者・訪問看護ステーション職員

行政担当職員・社会福祉士・精神保健福祉士・看護職・介護職

参加費：無 料 ※駐車場の利用にあたっては、料金が発生します。

（30分以上3時間以内100円 以降1時間毎に100円）

申込方法：別紙申込用紙に、必要事項を記入し、FAX(096-380-7067)にてお申し込み下さい。

※受付は先着順です。定員(400名)になり次第、申込受付は終了します。参加できない場合のみご連絡します。

申込締切：平成25年3月5日（火）（資料準備等のためご協力お願いします。）

プログラム（予定）

時間	内 容
18:30 19:00	開場・受付 主催者あいさつ 熊本県 講演1 「医療・看護・介護・福祉の連携 ～地域・医療・関係機関との連携～」 講師：名古屋第二赤十字病院 医療社会事業課課長 黒木信之氏 （全国医療ソーシャルワーカー協会連絡協議会会長である黒木氏に、全国の先進事例を通じて、利用者本位の退院支援のあり方について、講演して頂きます。 著書：『患者さんにそのまま見せる「診療科別医療福祉相談の本」』監修・共著等） 講演2 「かかりつけ医からみる地域を支える連携とは？～現状と課題～」 講師：春日クリニック理事長 清田武俊先生 （在宅療養支援診療所として地域に根ざした保健医療活動をされている清田先生に、生活と地域を支えるための連携力、コーディネートの必要性について、講演して頂きます。）
20:50 21:00	質疑応答 * 時間の都合上、質疑応答ができない場合もあります。その際はご了承下さい。 閉会

FAX:096-380-7067

熊本県医療ソーシャルワーカー協会事務局 行

熊本市東区戸島2丁目3番 15 号 くまもと成仁病院「地域医療連携室」内

電話 & FAX 096-380-7067

在宅復帰支援スキルアップ研修会 申込用紙

テーマ「病院から在宅へ。可能性のボタンタッチ（その3）」

～地域を支える連携力～

開催日：平成25年3月15日（金）19：00～21：00（受付18：30～）

会場：熊本赤十字病院 救急棟4階 403多目的ホール

住所：熊本市東区長嶺南二丁目1番1号 電話：（代）096-384-2111

参加費：無 料 ※ただし、駐車場の利用にあたっては、料金が発生します。

申込〆切：平成25年3月5日（火）

ご所属：	申込代表者氏名：
電話：	FAX：

氏名	ふりがな	職種

※受付は先着順です。定員(400人)になり次第、申込受付を終了させていただきますので、ご了承ください。参加できない場合のみ、お知らせします。

※ご記入の個人情報は、慎重に管理し、当研修会の運営以外の目的で使用することはありません。

